



2022年度が桜の開花とともに始まりました。ご入園・進級おめでとうございます。
昨日、18名の年長児がそれぞれの思いを胸に巣立っていきました。また、長年ご尽力いただいた林先生・今井先生そして坪金・坂口先生がそれぞれのステージに進んでいきました。
子どもたち・保護者の皆様・そして先生方の今後の道に幸せが広がりますように・・・

かえで保育園では、お子様一人ひとりの思いやきらめきを大切に、生活が進んでいけるよう保育者が援助していく保育を目指しています。生活の中でうまくいかなかったことや悔しい想いも経験値として積み重ね、その体験の中で自分で決めて進めていく。このやり取りを何度も繰り返しながら進めていきます。うれしい時はもちろん、うまくいかなかった時こそ寄り添い、共感する。傍でしっかり認めてくれる大人がたくさんいることを体感していきます。
その繰り返しは保育者も保育という仕事の中で育っていきます。養成校を出てすぐはどのようにしてよいかわからない・私って本当にこの仕事に向いているのか？を自問自答しながら『子どもにとって大切なことは何か』『今保育者ができる最善のことは？』を毎回確認しながら子どもに向き合ってもらいます。保育の関わり方がそのお父さまの人格を形成していくといっても過言でなないほど、子どもたちに一番近い存在でとなっていく。かえでの職員は皆が同じ方向を見て自分が！と主張するのではなく皆で考え皆で進めることを一番に考えてくれています。会議や毎日の申し送りを密に行いながら事例をもとに「子どもにとって」をキーワードに意見交換しています。この営みこそかえで保育園の保育と言えるでしょう。

今般、感染症で密にならない・人との距離を保つ・食事は黙食など・人と関わることが常にある環境でありながらも人と関われない生活をもう3年近く続けています。
先日の職員全体の会議では今年のテーマをどうしていくか話し合われました。できないではなくできることと進めたい・子どもの思いを大事にしたい・関わることも大切にしたい等の言葉がたくさん出てきました。

2022年度の保育のテーマは

『きらっと』～彩り豊かに咲かせよう～に決定しました。

感染症と向き合いながら、そのことばかりにとらわれず、心が揺れ動き「きらっと」する瞬間を見つけ深めていけるような毎日を進めていきます。
時期を見つけて「ダンディタイム」「かえでカフェ」も再開していきます。ダンディタイムは園庭のツリーハウスや築山のリメイク・・・かえでカフェはフラダンスや園庭でゆっくりお茶タイム等、準備しています。皆様どうぞご参加いただきゆっくりかえでの保育の様子を見てください。
よいこネットにて発信いたしますのでお待ちください

子どもたちは大きくなったことをちょっとうれしく恥ずかしい気持ちで4月を迎えます。
かえでのみんなで「きらっと☆彡」をたくさん見つけひかり輝く一年にしていきたいですね。
だいち組からもこんなことしたい！こんなところに行きたいともうリクエストが上がってきています。
86名の子どもたちとワクワクドキドキの毎日が始まります。

2022年度もどうぞよろしくお願いたします。



2022年度がスタートしました。ご入園・ご進級おめでとうございます。

3月31日、たくさん笑って泣いて大きく成長した18人の子どもたちが卒園しました。

毎年繰り返されることですが、送り出す子どもたちの成長を喜ぶと共に寂しさが込み上げます。

長い時間を一緒に過ごす中で、一人ひとりの子どもの成長を傍で見守ることができる保育教諭という仕事に

誇りを持たせてもらえる瞬間です。ありがとうございました。これからもかえで保育園でお待ちしております。

さて、4月新たな出会いが始まりました。かえで保育園ではこんなことがしたい、してみたい、やったら楽しかったにつながるということがいっぱいです。保護者の方と共育てを楽しみながら、新たな出会いに感謝する新年度スタートです。よろしくお願いします。

主幹保育教諭 藤森 寿美

2021年度は18名のだいちさんが、新たな一步を踏み出しました。卒園を間近に控えたある日のこと、だいちさんが話してくれた夢があります。「あのね、砂に絵を描いたの。大きなマンションの絵。だいちさん18人がみんな住んで、おうちの人もいてね、レストランがあって、あそべるところもあって…そんなところがあたらいいなあ」そう思える仲間が出来たことが嬉しくて、入園した頃のことを懐かしく思いました。

小さな手でお母さんの服をぎゅっと掴み、初めての場所にドキドキした様子で保育者の目を見つめていたあの頃。きっとおうちの方も、振り返りたい気持ちをそっと心にしまいながら、毎日園を出られていたのだと感じます。今では「もうお迎え？もっとあそびたいなあ」という声があがるほど、遅く、そしてかえで保育園という場所を心地よく感じてくれているようです。毎日、一つ屋根の下で過ごす子どもたち一人ひとりに、それぞれの物語があり、想いがあります。そんな子どもたちの大切な毎日に寄り添えること、これからかえで一緒に歩いていける皆様との出会いを嬉しく感じています。

今までかえで保育園で過ごしてきた子どもたちにとっては新たなクラスのスタートでもあります。これまで積み重ねた経験や発見、興味、そして育ちは繋がっていきます。

進級という一つの節目だけでなく、子どもたちの心にあるものを大切に2022年度の保育を見つめていきたいです。どうぞ宜しくお願い致します。

主幹保育教諭 河本彩奈

4月から、引き続き支援を担当させていただきます。園庭には、色とりどりの花が咲き、新しい1年のスタートにぴったりです。季節の移り変わりを子どもたちと一緒に感じながら、小さな発見を気づき過ぎていきたいと思えます。園庭開放や育児カウンセリング、絵画あそびなどイベントを通して沢山の笑顔に出会える事を楽しみにしています。一年間宜しくお願い致します。 柴原ちはる

～新しい職員の紹介～

4月からつぼみ組の担任をさせていただきます「近藤幸音」です。

絵を描くことや、絵本を読むことが好きです。お話から想像したり、絵を描いたり、工夫したり、1つの物事からたくさんの引き出しを広げられるような保育をしたいです。

笑顔を大切に、毎日を過ごしていきたいと思います。

至らない点もあるかと思いますが、よろしくお願い致します。

4月から栄養士としてお台所に入る「信田まなみ」です。

身体を動かすこと、ごはんを食べることが大好きで、バレーボールが得意です。子どもたちと食を通して関わりながら毎日楽しく、元気いっぱい過ごせるよう心を込めて美味しいごはんを作っていきます。よろしくお願い致します。

4月から幼児フリーを担当させていただきます「坂本春佳」です。

かえて保育園で暮らしているカメよりもずっとちいさいカメが家にいます。子どもたちの生活、遊びの中での発見や気づきに出会えることをとても楽しみにしています。やってみてほしい！こうしたらどうなるのかな？など子どもたちの様々なことばを聴き、一緒に遊びを探究していきたいです。よろしくお願い致します。

～めばえのメッセージ～

ねらい「保育園や先生に慣れる」

うた「チューリップ」わらべうた「にぎりばっちり・ジージーバー」

5月より2度目の育休から復帰します。8ヶ月の息子がいますので、月齢の近いお子様と過ごせるのが楽しみです。もうすぐ4歳になる兄はイヤイヤ期が終え落ち着きを取り戻してきました。お子様の担任としてはもちろんですが、パワフルな兄弟を育てる母としても保護者の方たちと同じ悩みを共有できたらと思います。お子様にとっても保護者の方にとっても安心できる空間を作っていきたいと思えます。1年間よろしくお願い致します。

宝田 聖美

初めてのめばえ組に子ども達や保護者の方と同じぐらйдキドキわくわくしています。これから、一人ひとりの笑顔をたくさん引き出していけるよう、様々な活動を楽しんでいきたいと思えます。

慣らし保育を含めてお子様のことをたくさん教えてください。一年間よろしくお願い致します。

峰 夏音

新しい一年が始まりましたね。子ども達の笑顔も涙も全て受け止め、安心して過ごせる環境を整えて待っています。また、ご家族の皆様と連携を取りながら丁寧にゆったりと進めて行きたいと思えます。一年間宜しくお願い致します。

小板橋 円香

～ふたばのメッセージ～

ねらい「新しい環境に慣れる・暖かい日差しのなか身体を動かして楽しむ」
うた「ちゅうりっぷ」 わらべうた「ぼうず」

新しいお部屋や担任に緊張したり不安に感じることもあるかもしれませんが、一人ひとりの気持ちに寄り添いながらゆったりと関わり、安心して過ごせるようにしていきたいと思います。一緒に喜んだり、発見したり様々な経験をしながら過ごしていく日々を楽しみにしています。2人の子育てをしており、時短勤務をさせて頂いているので、なかなか登園や降園時に保護者の方と直接お話できる機会が少ないですがキッズノートも活用しながら、またお会いできた時にはたくさんお子さまのことや子育てのことなどお話できたらと思っています。一年間よろしくお願ひいたします。

福井 真裕子

好きな遊びや不思議に思ったこと、保育園で過ごす時間の中で子ども達と一緒に様々な発見ができることが楽しみです。ぐんぐん成長していく姿を一人ひとり大切に見守っていきます。新しいお友達も増え、先生やお友達と一緒にいることが楽しいと思えるような笑顔いっぱいのクラスにしていきたいです。一年間よろしくお願ひ致します。

尾崎 美緒

子どもたちと一緒に進級します。めばえの時よりも自分でできることが増えてくる時期。一人ひとりの好きな事を見つけ、充実した毎日過ごせるように関わっていきたくたいです。また、子どもたちの気持ちを受け止めながら寄り添い、たくさんの楽しいを一緒に経験していきたくたいです。一年間宜しくお願ひします。

西田 汐里菜

～つぼみのメッセージ～

ねらい「ひとつ大きくなったことを喜ぶ・新しいお部屋に慣れる」
うた「おはながわらった・チューリップ」 わらべうた「おやゆびねむれ」

いよいよ4月からドキドキのつぼみ組としての生活が始まります。めばえ・ふたば組の頃から一緒に過ごしてきた子ども達と、今年も一緒に過ごすことができとても嬉しく思います。つぼみ組では子ども達が大好きで、いつも参加したくてたまらなかった体操も始まります。新しいことへの挑戦はもちろん、ふたば組から楽しんできた歌や絵本、クッキングもさらに深めていきたいと思っています。子ども達と一緒に「楽しい」「おもしろい」「不思議」「難しい」「やってみたい」をたくさん積み重ねていきたいと思っています。引き続き3年目となりますが、今年度もよろしくお願ひします。

立田 瑛怜菜

4月から1階から2階に上がり、新しいお部屋で過ごすつぼみ組の子どもたち。新しい環境にどきどき、わくわくしているのではないのでしょうか。子どもたちの「やりたい!」「おもしろそう!」とという気持ちを大切に、歌や体操、製作など一緒に様々なことに挑戦していきたくたいです。楽しい園生活が送れるよう保育を進めていきたくたいと思っております。どうぞよろしくお願ひ致します。

小寺 涼香

階段を上り、新しいお部屋で遊ぶことにわくわくしているつぼみ組さんと1年間一緒に過ごせることをとても嬉しく思います。いつもニコニコ笑顔で楽しいことが大好きな子どもたちの、興味や関心を深め様々なこととお友達や保育者と一緒に経験していきたくたいです。一人ひとりを大切に、そして丁寧に関わりたいと思ひます。どうぞよろしくお願ひ致します。

近藤 幸音

～幼児（いぶき・ひかり・だいち）メッセージ～

新しい1年が始まります。「もうちょっとで幼児さんだよ」「ひかりさんとだいちさんになるよ」と1つ大きくなることに子どもたちからも嬉しさを感じる声が聞こえてきます。

幼児クラスではいぶき、ひかり、だいち組が共に生活をし、様々な環境の中でこれからどんなことに興味を持つのか、1人ひとりに寄り添って一緒に考えていきます。

いぶき、ひかり、だいちの異年齢での関わりから生まれる遊びの広がりや友だちへの思い、憧れや愛おしく感じる気持ちの1つ1つを大切に過ごしていきます。

新しい一年が始まります。この一年で子どもたちはどんなことを見つけ、気づき、どんなことを好きになっていくのかとても楽しみにしています。子どもたちがたくさんの「すき」や「たのしい」に出会えていけるよう一緒に楽しみ寄り添っていきたくと思います。よろしく願いいたします。 星加 由美子

進級してひとつ大きくなったことの喜びや緊張など、様々な気持ちをもっている子どもたちが多くのように思います。いぶき・ひかり・だいちの子どもたちと思い切りからだを動かし、その時の発見や気づきを大切に過ごしていきたいです。どうぞよろしくお願い致します。 坂本 春佳

ねらい「いぶきぐみになったことをよろこび、あたらしいお部屋に慣れる」(いぶき)

うた「園歌」「おおきくなるってうれしいね」

つぼみ組からいぶき組になり、ひとつ大きくなったことに大喜びの子ども達。ずっと心待ちにしていた幼児さんのお部屋が変わり、憧れのお兄さんお姉さんとの生活が始まります。子ども達のドキドキやワクワクを共に感じ、「やってみたい！」という気持ちを大切に毎日を過ごしていきたいと思います。また、様々な経験を通して個性豊かに成長できるよう関わりながら、笑顔いっぱいの明るいくラスにしていきたいです。今年も一年よろしく願いします。 小城 美紗

ねらい「ひとつ大きくなったことを喜び先生や友達と楽しく過ごす」(ひかり)(だいち)

うた「園歌」「おおきくなるってうれしいね」「はるがきた」

楽しみにしていただいち組の1年が始まりました。「やさしいだいちさんになりたい」「〇〇にいきたい」など、憧れのだいち組に期待を膨らませる子ども達です。最後の保育園生活、大切な1年を一緒に過ごせる事をとっても嬉しく思います。子どもたちの「知りたい」「やってみたい」気持ちを大切にしながら、様々なことを経験できるよう一緒に計画していきたいです。

16人で笑って・泣いて・怒って、そのような日々を繰り返す中で“かけがえのない仲間”と、今しかない瞬間を大切に過ごしていきます。そして保護者の方々と共にこの一年を大切に過ごしていきたいと思いますので、宜しくお願い致します。 松岡 桃花

どんなことにも興味を持ち、目を輝かせながら不思議や発見したことを教えてくれるひかり組の子どもたちです。様々な考えや経験を一緒に過ごすことで沢山の“気づき”が見られます。

気づきを見つけた時の喜びや楽しさを感じた瞬間、思うようにいかないかったときの葛藤など様々な経験をとおして、自分の気持ちや友だちへの気持ちに考える1年にしたいです。

『やってみたい』から発見した時のきらっと輝く瞬間を一緒に楽しみながら、毎日を大切に過ごしていきたいです。よろしく願いします。 日笠 加菜

～お台所からメッセージ～

新しい1年をまた子どもたちと共に過ごせることをとても嬉しく思います。

2022年度は廣田と信田の2人で、子どもたちが元気いっばいに過ごせるようなごはんやおやつを作っていきます。かえて保育園の子どもたちは厨房へ来てくれる機会が多く、ごはんの時間だけではなく、直接子どもたちの声を聞くことができます。何のごはんが好きなのか、また何の野菜等が苦手なのか教えてくれるので、子どもたちに寄り添った献立をたてることができます。子どもたちの好きなメニューを取り入れることと同時に、健康な身体に成長してほしいという思いを込めて様々な栄養素を取り入れていきます。また、旬の食材を取り入れ、季節のおいしさを感じられることを大切に、日本の文化や行事食も一緒に伝えていけたらなと思っています。今年度もどうぞよろしくお願いいたします。

廣田 恵

今年度より新しくお台所に入りました。信田です。

お台所からは楽しそうに遊ぶ姿や元気に走り回る子どもたちの声、ごはんを美味しそうに食べているお顔が見れたり、「おいしい!」、「今日のご飯はなに〜?」「おかわりください!」など子ども達とお話しをしたり、直接関わりながら調理ができる事がとても嬉しいです。

子ども達と積極的に関わり寄り添いながら、子ども達がまた食べたいもっと食べたいと思ってもらえるような食事を愛情こめて作っていきたいと思います。

旬の食材をたくさん取り入れ、季節の野菜に興味を持ったり、美味しさを感じられる子ども達に育ててほしいと願っています。また、私も食を通して子どもたちと触れ合いながら楽しんで美味しいごはんを作っていきたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。

信田 まなみ

<今年度の取り組みについて>

献立には旬の食材を多く取り入れ、季節の旬の美味しさを感じることを大切にしたいと思います。

そして1年を通して、日本の文化や行事を子どもたちに伝えていく献立を考えていきます。

衛生面を徹底しながら、栽培活動や季節に合わせた様々な食体験をおこない、子どもたち自身が新しく発見したことを、自分自身と向き合ったり、お友達と一緒に共感したりすることで、様々な力を身につけ、心も体も豊かに育てて欲しいと思います。

子どもたちと一緒に食事をするのは現段階では難しいですが、ごはんを食べる前や後の、子どもたちからの声を大切にし、食事に関わる会話を通じて、ごはんに入っている野菜についてなどや旬の食材を知ってほしいと思います。

<かえて保育園のごはん・おやつのポイント>

かえて保育園のごはんは、地産地消のものを取り入れ、できる限り体に優しい食材を使用しています。

出汁もかつおと昆布の合わせ出汁を作り、スープ作りも工夫しています。

また、おやつも手作りおやつを目指しています。

☆出汁・・・かつお、こんぶ

☆中華スープ・・・鶏ミンチ、鶏肉

☆牛乳・・・低温殺菌牛乳

今年も食の安全と栄養価はもちろんのこと、「心も身体も元気になるごはん」を作っていきます。



- ・2022年度はめばえ組7名、ふたば組6名、ひかり組1名、計14名の新入園児をお迎えして園生活が始まります。皆さんがかえで保育園で楽しい生活を送れますよう一人ひとりのお子さまを見守りながら楽しい毎日を過ごします。

【感染症対策として】

- 1) 家族全員の健康管理として、登園時の健康調査票を提出ください。
- 2) 体調がすぐれない場合は必ず病院を受診し、園にお知らせください。
- 3) 4月11日よりふたば保育室前まで入室していただきます。

～登園時の流れ～

- ①手指の消毒
- ②ICTカードのタッチ
- ③ふたば保育室前にてお子様の受け渡し

～降園時の流れ～

- ①手指の消毒
- ②にこにこ広場にてお子様の受け渡し
- ③ICTカードのタッチ



・卒園式

3月12日(土)、感染症の対応の中でしたが、急遽園庭でだいち組の卒園式を行いました。かえで保育園で過ごした日々を胸に、保育証書を受け取る子どもたちの顔はとても凛々しくキラキラと輝いていました。だいち組の皆さん、保護者の皆様、ご卒園おめでとうございます。「ふるさと」であるかえでにいつでも帰ってきてください。待っています。



★お願い★

- *新型コロナウイルスによる対策として、ご家族の体調が優れず病院を受診される場合にも園にお知らせ下さい。
- *今年も園外保育を多く計画しています。
- *持ち物に名前の記入をお願いします。今一度確認をして下さい。
- *送り迎えの際、園周辺の無料駐車場には無断で駐車しないようお願いいたします。
- *送迎の際は名札の着用をし、顔がわかるようインターホン前に立って下さい。
- *体操服や帽子等は名前がわかるようにし、過度な装飾は避けて下さい。
大きなアップリケは必要ありません。



《4月の予定》

1日(金)	入園式・進級式
4日(月)	新入園児慣らし保育開始
11日(月)	消防設備点検
15日(金)	幼児バス遠足(ひかり・だいち) お弁当日(ひかり・だいちのみ)

*基本毎週木曜日は体操の日です。
つぼみ～だいち組は体操服の着用をお願いします。
体操の先生が松岡先生から田中先生に変更となりました。

*13日・25日は絵画の日です。
幼児クラスは太田先生と絵画活動を楽しみます。

《5月の予定》

- 13日(金) 幼児クラスのみお弁当日
- 14日(土) つぼみ・いぶき・ひかり・だいち 保護者会
※めばえ・ふたば組のお子様は家庭保育のご協力をお願いします。
- 28日(土) めばえ・ふたば組かえでであそぼう
※つぼみ～だいち組のお子様は家庭保育のご協力をお願いします。

*2022年度の年間行事予定表を配布いたします。
詳細はかえでゆうびんで随時お知らせしますので毎月確認をお願いします。
*幼児(いぶき・ひかり・だいち)(かぜグループ・はまグループ)
*乳児(めばえ・ふたば・つぼみ)
クラス名ではなく乳児・幼児と表記することがあります。

